

## 気持ちも新たにスタート

令和元年度の学校運営協議会が、6月10日(月)に開催されました。会議冒頭、沓澤教育長から委員の方々に学校の教育目標達成に向けた支援・協力を託し任命書が交付され、続いて委員に若干の変動があったということで、「学校運営協議会の活動」と題してCSコーディネーターよりミニ講話が行われました。講話のポイントは3つで、①新学習指導要領の見直しの視点。②改訂の背景(情報化、グローバル化の加速的な進展、人工知能の飛躍的な進化)とこれらの社会変化について。③予測できない未知の時代(Society5.0)にあっても、「主体的に学び続けて自らの能力を引き出し、自分なりに試行錯誤したり、様々な他者との対話や協働をしたりすることにより、新たな価値を生みだしていくことができるようになること」が大切であり、そのような学校教育の実現を目指すために、地域・学校が一体となった学校づくりを学校運営協議会を通して創っていくという。

その後、小学校、中学校の校長より今年度の学校運営の方針について説明があり、各学校がどのような学校づくりを進めていくのかの共通理解を図りました。基本的には、これからの社会変化を見据え、未来の創り手となるために必要な資質・能力の育成に向けて様々な活動を設定していますが、特徴的な活動は、以下の通りです。

小学校	中学校
①夢や希望を持ち、目標に向かって努力する「きみの未来サポートプラン」の実施。 ②構想シートやICTを活用した授業改善。 ③学習規律の生活化を通して正しい姿勢で、話を最後まで聞けるようにする。 ④温かい人間関係やふれ合いを通して、いじめを許さない、思いやりのある児童を育てる。	和寒中学校の土台(礼儀・挨拶、自ら決めて、取り組む)を大切にした日常実践の深化。 ①わかる授業の確立を通して、家庭学習の習慣化を図る。 ②家庭や地域とのつながりを大切にした体験活動を通して地域愛を育てる。 ③生徒会、部活動を通して礼儀・挨拶を育む。 ④横断的学習により、キャリア教育を進める。

両校とも、これからの教育活動の展開がとても楽しみです。成否の鍵は、何と言っても地域の皆さんの支援です。一人一人の支援の輪が大きく広がることを願っています。



「子ども110番の家」のステッカーができました。近々商店街を中心に貼付の予定です。安全・安心な町は、不審者を寄せ付けない環境づくりが第一です。子どもが命の危険を感じることなくことなく安全・安心に登下校できるよう、より多くのご家庭での貼付をお願いします。

### 【令和元年度和寒町学校運営協議会委員】 ~よろしくお願ひします~

会 長 渡邊道太郎(小) 副 会 長 山口 貴裕(中)  
小学校部会長 高岡 純孝 副部会長 塚崎 知史  
部 員 河田 弘康 諸岡光千江 和久 裕也 増田 朋未 福田 孝夫  
中学校部会長 川江 峰 副部会長 福本 清一  
部 員 丸谷 英生 佐藤 伸二 伊藤裕美子 宮田 新也

小学校部会事務局 安達 弘史 中学校部会事務局 中間 靖之  
CSコーディネーター 稲垣 克男(教育委員会)  
地域学校協働本部コーディネーター 茂木 雅志・室屋 礼示(教育委員会) ※敬称略